

誤嚥性肺炎治療を受けられる患者様へ

誤嚥性肺炎パス 【01003-03】

患者氏名： _____ 様 入院病棟： _____ 病棟 主治医： _____ 受け持ち看護師： _____ No1

日付	入院日数	イベント	1日目	2日目～6日目	7日目～18日目	19日目
			入院日	治療中		退院日
目標	・入院の診療計画がわかる		・指示の範囲の安静が守られている		38℃以上の発熱がない	
			・必要な時には酸素を使って息苦しくなく過ごすことができる (酸素飽和度が90%以上で過ごせる)			・炎症所見が入院時よりおさまっている
治療・検査	・採血・レントゲンなどがあります   		・抗生物質の点滴を1日 1回行ないます ・採血やレントゲンの結果をみながら、いつまで行なうか決めます ※飲み薬に変えていくこともあります ・身体に酸素の取り込みが少ない時には、酸素を使うこともあります ※吸入を行う場合もあります 			
			・毎日10時頃検温をします。体温を測って下さい。パルスオキシメーターで酸素飽和度を測定します ・前日6時から当日6時までの尿・便の回数をうかがいます			
			・採血やレントゲンを定期的に行ないます ※検査の予定は前日の夕方に説明いたします  			
薬	・いつも飲んでる薬の確認をさせていただきます		・いつも通りお薬は飲んでください			
	・現在内服している薬は指示がない限りそのまま続けてください		・毎週 曜日にお薬の不足や飲み方の確認をさせていただきます 			
	・栄養食品やサプリメントなどの使用希望の方は医師に確認しますのでお申し出ください					
安静度	・肺炎の状況にあわせて活動の制限がある場合があります _____ 様の場合は、（ 室内歩行可・トイレのみ歩行可、病棟内歩行可、病院内歩行可 ） となります ・肺炎の回復状況で制限が変わっていきます					
食事	・言語聴覚士による飲み込みの状態をみて食事開始となります		・食事形態は状況により変わります（水分でむせる場合はトロミが必要になる可能性があります） 			
清潔	・肺炎の状況にあわせて制限がある場合があります _____ 様の場合は、（シャワー浴可・清拭可）となります ・肺炎の回復に合わせて制限はなくなります					
排泄	・特に制限はありません ・活動制限のある時や体調が悪い時は車椅子でお手伝いいたします					
観察	・点滴の刺入部を観察させていただきます。点滴中に痛みや腫れに気付いた場合もお知らせください また、呼吸の音や酸素が身体に十分取り込まれているかを確認させていただきます					
説明	・診療計画書に沿って入院後の予定を説明させていただきます ・ご了解いただけたら同意書にサインを頂きます ・診断書が必要な方は文書センターまでお申し付けください		・治療経過によって、薬の内容や活動制限は変わっていきます ・わからない点がありましたら遠慮なくお尋ねください 			・退院の際には次回の受診日・退院後の生活で気をつけることなどを説明させていただきます ・退院薬を渡し、お預かりした診察券をお返しします ・手続きの準備が済みましたら、お知らせしますので退院窓口での清算をお願いいたします ・お帰りの前に忘れ物がないか、看護師が確認させていただきます

注）現時点で考えられる予定であり変更になることがあります